

4 民間団体の取組

NPO（非営利組織）等の民間団体は、県民、関係機関、行政等のコミュニケーションを円滑にするなど公益的視点から組織的な次の様な活動を積極的に行うことが期待されます。

- (1) 団体が有する機能を活用した活動を積極的に推進します。
- (2) 家庭、地域社会、行政などや関係団体相互の連携を図り、地域で実施する母子保健対策事業に協力します。

なお、県民運動の推進として、次の民間団体から具体的な取組方針をいただきました。

- ・ 特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ
- ・ 特定非営利活動法人体験ひろば☆こどもスペース四日市
- ・ 特定非営利活動法人津子どもNPOセンター
- ・ 特定非営利活動法人三重みなみ子どもネットワーク
- ・ 三重県石油商業組合

特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ

☆「お母さん一人で悩まないで！」をキーワードに、母と子が笑顔で暮らせるよう母子の心と体の健全育成をあらゆる方面から医療の有資格者が中心となってサポートしています。

【目標】

安心して子どもを産み、安心して子どもを育てられる社会をつくります。

【活動目的】

- 妊娠・出産・育児等、思春期・更年期におけるあらゆる不安や悩みの軽減
- 妊娠・出産・育児等や性に関する正しい情報の提供
- 妊娠・出産・育児を安心して行うためのあらゆるサポート

【活動内容】

- 1 子育てに関するあらゆる相談
 - 1) 電話による子育て相談 (年中無休 9時から21時まで)
 - ・主として助産師が対応
 - 2) カウンセリング
 - ・心理カウンセラーによるカウンセリング (出張も可)
- 2 育児指導事業
 - 1) 母乳保育指導、沐浴指導等、乳幼児育児指導
 - ・助産師による個別指導 (訪問も可)
 - 2) 歯に関する相談
 - ・歯科衛生士による個別指導
 - 3) 栄養相談
 - ・管理栄養士による個別栄養相談
- 3 女性と子どもに関する講演会・セミナー
 - 1) セミナーの開催、講師派遣
 - ・当団体主催の講演会・セミナー開催
 - ・講演会・セミナーの内容に応じた講師派遣
 - 2) 各団体への助産師の派遣
 - ・助産師等による出張「性の健康教育」(幼稚園から高校生・保護者対象)
 - ・育児サークル支援
 - 3) 各団体へのカウンセラーの派遣
 - ・リスニング体験セミナー
 - ・自律訓練法セミナー
- 4 育児サークルの開催 (保育士・看護師等が企画運営)
 - ・毎月1回開催
- 5 その他
 - 1) 託児サポート
 - 2) 当団体の目的に則した内容の協働事業
 - 3) 行政に対して子育て支援のための提案

特定非営利活動法人体験ひろば☆こどもスペース四日市

【目標】

異年齢の子ども達が相互に影響しあい、また様々な価値観を持った大人達に見守られながら育っていく事、そして『たった一度しかない子ども時代』を限りなく豊かにすごせるよう事業を展開しています。

【課題と方向性】

- ・ 専門性を高め、より特徴ある事業を創ります。
- ・ 運営資源の確保(人材・資金)

【具体的な取組】

☆ 子どもの体験事業

- 「自立した大人になるためのプログラム」
……子どもの現状を検証してきたところ必要性を感じ、立案しました。
土曜日ごとに継続し、講演(権利・食育等)・実習等おりませ提供していきます。
- 生の舞台芸術体験

☆ 子育て支援事業

- 子どもの居場所事業
……日常的に行っていますが、長期休み中は、「春の家・夏の家・冬の家」として、特別プログラムを用意して行っています。
- 預かり支援
- 「あべっくまん」
……子育て中の親の交流の場です。若いお母さんの自立へのサポートをしています。
- 「ママパパほっとライン」
……15年4月開設に向けて、準備をしています。

☆ 文化事業

- 講演会
- 「子育てサポーター養成講座」
- 「マネジメント講座」

【目標】

- 子育て支援を通じた社会的環境づくりをしていきます。
 - ・ さまざまな世代の人の関わりによる豊かに暮らせる環境づくりをしていきます。
 - ・ 子育て支援に関する講演および実践を通じた人材育成をすすめます。
- 子どもの体験活動を通じたともに育ち合う場を提案します。
 - ・ 文化・芸術体験に触れる機会をつくります。
 - ・ 子どもの体験をより豊かにする企画を提案します。
 - ・ 地域の中で大人も子どもも、ともに育ち合う成長の場づくりをしていきます。
- 協働事業を推進することによって地域社会へ提言します。
 - ・ 行政、企業、各分野のNPO団体とのネットワークづくりに力をいれます。
 - ・ 実施することで得た成果と課題を明確にしていきます。

【評価指標】

- ・ 子閉塞的な子育てへの不安を減少する。
- ・ 青少年、高齢者を含めた地域の人たちの社会参画への機会を提供する。
- ・ 子育ての社会的支援のシステムを構築する。
- ・ 協働事業の増進。

【課題と方向性】

- ・ 子どもの育つ環境を検証し、社会のニーズを捉えて将来を見とおした事業内容を常に検討していきます。
- ・ 事業の内容や質をより豊かにし社会へ提供していくために組織の体制・人材・資金などの強化をすすめます。
- ・ 協働を推進していくために地域のボランティアの人たちを活かしたコーディネート力を向上させます。
- ・ すべての事業の情報公開と成果に関しての開示をしていきます。

【活動内容】

子育て支援事業

- ・ ファミリーサポート事業
- ・ 子育て支援サポーター養成講座
- ・ 子育て応援シアター
- ・ 広場事業 「学びあいの広場」「あそび・ふれあいの広場」「おしゃべりカフェ」

子どもの体験活動

- ・ 表現活動
- ・ 「南中ソーラン」「伊勢ヤートコセ」を通じた地域づくり

協働事業

- ・ 地域の団体との協働事業 「子どもフリーマーケット」「シーバルク」
- ・ 子どもの活動支援ボランティアの育成

特定非営利活動法人三重みなみ子どもネットワーク

【目標】

- 豊かな子ども時代を過ごせるよう、様々な体験活動を実施します。
- 地域の子育て支援システムを作ります。

【評価指標】

- ・ 地域子育て支援センター数 (2) - ⑤-2
- ・ 地域の体験活動に参加した子どもの数 (2) - ⑤-3

【課題と方向性】

- ・ 活動のノウハウは持っているが、スタッフの人数が少なく、思うような展開ができません。このような活動の必要性を周知し、色々な人がボランティアやスタッフとして参加したり、継続的に活動するようなリーダーを養成します。

<具体的な取組>

「ヒップホップダンスレッスン」

ダンスを通じて自分に自信を持つことを目的に行っています。小学生から18歳まで。

「リトミック」

幼児から小学校低学年の親子で行っています。リトミックを通して親子がふれあうことを大切にしています。

「伊勢ヤートコセ」

高校生をインストラクターとして各地で講習会を行っています。

講師料を頂き、仕事として捉え責任をもって教えています。

「食育プログラム」

「ヘルシーピープル21」から助成金を頂き、度会町・大宮町・磯部町で行います（度会町・大宮町は実施済み）。それぞれ地域の産物を使って、地域の方に講師になってもらい料理を作り「食」の大切さを感じる企画です。

また、単に料理の作り方を覚えるということが目的ではなく、失敗しても自分達でやりとげるということを大切にしています。

「いせファミリーサポートセンター」

この事業は伊勢市から委託を受け、実施しています。サポートを依頼する会員さんと、サポートをする会員さんのマッチングを大切にコーディネートしています。

【共生・防犯ネットワークみえ子ども110番」事業について】

「共生・防犯ネットワークみえ子ども110番」事業とは？

三重県内のガソリンスタンド約750店舗が加盟する三重県石油商業組合は、昨年から地域の安全に貢献することを目的に社会貢献事業を実施しています。平成13年10月に『防犯ネットワークみえ子ども110番』の名称でスタートしたこの事業に、平成14年度はさらに地域や環境との共生をすすめていこうと『共生』という言葉を加え『110番』と名付けて実施しています。

ガソリンスタンドは、往来が多い公道に面しているうえ、夜間でも明るく入りやすい、若いスタッフが働いているという特徴があり、この特徴を活かした社会貢献事業として考え出されたものです。

事業を簡単に説明すると、町中で危ない目に遭いそうになったり、怪我や腹痛の場合には、ガソリンスタンドに駆け込んでもらえば、スタッフが保護したり、自宅、警察や病院など必要なところに連絡をするというものです。

また名称には『子ども』という言葉が使われていますが、もちろん子どもだけでなく、女性や高齢者などどなたにでもご利用いただけるものです。

組合加盟のガソリンスタンドは、これらの事業の実施を通じて、ガソリンスタンドに対する理解や認知を深め地域と一体となることを目的としています。また、この周知活動の一環として、子どもの健全育成や健康づくりに役立つイベントを実施するとともに、冊子を配布し身近な環境の改善のしかたを紹介しました。各項目にその具体的な活動を紹介します。

ガソリンスタンドの対応については

現在のところ、幸いにも実際に逃げ込んできたという事例は発生していませんが、もしそのような場合は、スタッフは適切な対応が求められます。その対応について、詳しく説明した24ページからなるスタッフ用対応マニュアルと、事業の意義や市民

や行政関係からの期待の声を集めたビデオを作成し、組合加盟ガソリンスタンドに配付しました。

スタッフ用対応マニュアルでは、緊急連絡先リストやファックス連絡用紙の他、さまざまな場合に応じた対応の仕方や、例えば子どもの話を聞く場合には「イスに座ってもらい落ち着かせた上同じ目の高さで話しを聞く」などの心遣い、腹痛などの対応の場合、アレル



ポスター



スタッフ用マニュアル

ギー等に配慮しむやみに薬を服用させない等の注意も記載しています。またビデオは、単なる事業内容説明ではなく、社会的な意義などを理解してもらうよう、三重県健康福祉部こども家庭チームの職員や警察官、お母さんなどへのインタビューも収録しました。

この事業実施にあたって、4月から月1回、県内各地の委員が集まり実施委員会を開催し内容の具体化を進めるとともに、組合全体へ意識向上に向けて県内20箇所で、各地区の経営者をあつめ説明会を開催しました。

また実際に会議の場にお母さんにおいでいただき、ガソリンスタンドの経営者に向けてこの事業展開についてのご意見をうかがうことにより、意識を高めました。

顧客、市民に向けて

子どもたち自身にこの事業を知ってもらうために、パンフレットを合計20万部製作し、三重県教育委員会、三重県私学協会、三重県私立幼稚園協会のご協力をいただき、三重県内の全幼稚園、小・中学校の子どもたちに配付しました。このパンフレットは各年齢に合わせ、イラストを使いながらやさしく説明したものです。また、「環境との共生」という視点からも、環境にやさしい生活について判りやすく説明したページも設けました。



子ども向けパンフレット（幼稚園児向け）

さらに、ガソリンスタンドを利用する顧客に向け、『休日エンジョイマップ』を12万部製作しガソリンスタンド店頭で配布しました。これは、『共生・防犯ネットワーク事業』の案内と共に、子ども達の健全育成にはまず家族とのふれあいが大切であるとの視点から、お年寄りも含めた家族で行ける県内の公園を紹介したものです。

市民団体と協働して『ファミリーウォーキング大会』等を実施

事業の周知方法のひとつとして、三重県健康福祉部の呼びかける健康づくり活動『ヘルシービーブルみえ・21』キャンペーンに協力し、県内各地の5つの市民グループと協働し『ファミリーウォーキング大会』を開催しました。協働した団体は以下のとおりです。

北勢...サークルすくすくボン（子育て支援団体）、中勢...津市民ネットワーク（市民活動やボランティアの横断的ネットワーク）、南勢...松阪自然探究会（子ども達への自然観察会等を定期開催）、伊賀...阿山おかあさんネットワーク（コーラスグループ「なごみ」を母体とする）、紀州...あつまろらい（御浜町志原川の自然体験イベントを開催）

それぞれの団体には地域での繋がりを活かし『この事業の意味するところ』の周知もお願いしました。

同時に、委託費は各団体の活動を支えるという役割を果たせたものと考えています。

各地区の公園や里山等で開催されたウォーキング大会は、それぞれ40人から130人

ほどの参加があり、自然と触れあいながら家族でのウォーキングを楽しんでいただきました。

また、県内在住のアマチュアシンガーソングライター『あいそる』こと小山富弘さんにオリジナルソングを作詞作曲してもらい、10月20日に開催された『つ・環境フェア』の会場でミニコンサートを開催したほか、県内の幼稚園、小学校で周知のためのイベントを開催しました。



安濃町中央総合公園でのウォーキング大会

今後に向けて

この事業実施により、警察や教育関係機関などの各方面から支援の声をいただいた他、平成14年12月に地域のみなさんに向けてアンケートをお願いし意見を伺ったところ、約98パーセント以上の方から事業を継続して欲しいとのお声をいただきました。ガソリンスタンドは、地域にあって経営を続けています。この地域の中でいかに地域のみなさんに信頼されるかが問われているのだということを実感しました。

その意味では『共生・防犯ネットワークみえ子ども110番』事業の実施は、私ども三重県石油商業組合加盟ガソリンスタンドにとっても非常に意義のあることだと考えています。この『共生・防犯ネットワークみえ子ども110番』事業を経験することで、ガソリンスタンド側にも地域社会を構成する一員であるとの意識が徐々にではありますが、芽生えはじめてきました。

しかし、育ち始めた樹ではありますが、大きく育つにはまだまだ時間がかかります。組合としても、地域の皆さんの信頼と期待に支えながらさらに大きく育てていきたいと思っています。

さらに私たちのこの事業がモデルとして、他の企業や商店の皆様が同様な、あるいは別の社会貢献を始めていただく呼び水となれたと思っています。実施したアンケートの中にも、他の企業への波及を希望される声もありました。さらに社会全体のネットワークで、安全で暮らしやすいまちを作って行かなければならないと思っています。

三重県石油商業組合

〒514-0004 津市栄町二丁目209 関権第二ビル3階

Tel.059-225-5981(代) Fax.059-226-5543

ホームページ <http://www.e-net.or.jp/user/sekiyu/>